

平成30年度 秋田県スキー連盟 競技本部 マスターズ委員会 議事録

日 時 平成30年5月27日 15:00～16:00

場 所 秋田県スポーツ科学センター 3F 会議室

出席者 佐藤英樹会長 畠山芳彦競技本部長 田口晶英副理事長 永井豊美 佐々木功基 阿部健 菅原梯祐 鴫田牧子 下総慎一郎 沼倉正八 佐藤智弥 佐藤範朋 佐々木統 浅石敦幸 田村次男

議事に入る前に佐藤新会長、畠山新競技本部長より新任のご挨拶をいただいた。

議案1 マスターズ委員会、委員及び役員の改選について

田村より ①今年度新たに加入いただいた委員の紹介

東北マスターズスキー大会開催地代表の栗駒リゾート(株)佐々木統氏、阿仁スキークラブ代表中嶋誠氏(急用で上京のため欠席)、秋田県スキー連盟佐藤智弥

②委員の改選について

前任中に一度も会議への出席がなく、欠席の連絡もなかった委員の処遇について審議を図る。審議の結果退任してもらうことに決議する。

退任者 佐藤潔、伊藤弥一郎、佐藤公

③留任委員と新加入委員で役員を選出。

下総氏より全役員留任でよいのではないかと意見があり全員賛成で決議する。

議案2 事業計画と予算について

阿部氏より マスターズ協会としてはシーズン中2回の合宿を実施している。県外選手からも好評でありスキー連盟(マスターズ委員会)からの協力があれば活性化も図れる。

菅原氏より スキー場に大変お世話になり好評であり今後も継続すべきである。

浅石氏より 全日本マスターズスキー大会は全日本スキー連盟が主催であり秋田県スキー連盟も関与すべきである。全日本マスターズ大会のコーチ派遣と並行して事前合宿を計画したらどうか。

審議の結果、事業計画案通り全日本マスターズスキー大会と事前合宿をサポートするため、コーチを派遣する。それらに伴う予算及び事務経費も含め競技本部へ提出する。担当を浅石総務とする。

審議3 その他について

浅石氏 FIS マスターズ大会について選手側からも要望があり検討したらどうか。実施できれば開催地やマスターズスキーの環境も活性化を期待できる。

スキー連盟に打診して要望書をたざわ湖スキー場に提出したらどうか。担当を浅石総務に決める。

阿部氏より マスターズスキー大会 クロスカントリー競技について

国体で頑張っている種目なのにクロスカントリー選手が少ない。競技人口を増やす策として大会を実施してほしい。

浅石氏より 北秋田市で実施している大会にマスターズ部門を設けてもらえないか昨年打診したが再度交渉する。

開催地より (佐々木氏、浅石氏) 東成瀬村では宿泊者に対して補助金制度があるので利用してより多くの選手の参加を望む。又、鹿角市でも2泊以上の宿泊の場合補助金制度があるので活用してほしい。

菅原氏より マスターズスキー関係者にも周知できるように本日の議事録を県スキー連盟のホームページに載せてほしい。

田村より 秋に行われているマスターズ委員会会議について

会議開催の事由がない限り開催しない。ただし、全日本マスターズの東北マスターズ実行委員会の会議の情報はメールや書面で伝達する。又、協会側と常に連絡を取り協議しながら事業を進めたい。

以上

議事概要確認者 担当理事 佐々木功基